

溝上慎一の教育論(動画チャンネル) No318

田村知子先生(大阪教育大学教授)とカリキュラム・マネジメント論に関する対談(モデレーター) 千々布敏弥先生(国立教育政策研究所総括研究官)

溝上 慎一 Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長
桐蔭横浜大学 教授

学校法人河合塾 教育研究開発本部 研究顧問
東京大学大学院教育学研究科 客員教授

<http://smizok.net/>
E-mail mizokami@toin.ac.jp

【プロフィール】1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、講師、准教授、2014年教授を経て2018年に桐蔭学園へ。桐蔭横浜大学学長(2020-2021年)。京都大学博士(教育学)。

*詳しくはスライド最後をご覧ください

※本動画チャンネルは溝上が個人的に作成・提供するものです。

※公益財団法人電通育英会の研究委託を受けて行われています。

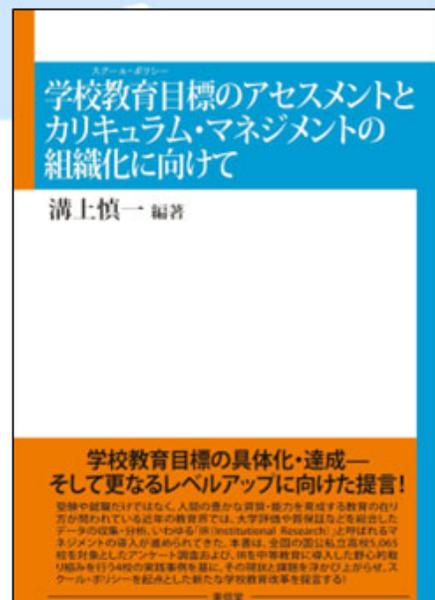
※本動画では字幕を付けていませんので、必要な方は「設定」で「字幕オン」にしてご利用ください。

No309

学校教育目標(スクール・ポリシー)のアセスメントとカリキュラム・マネジメントの組織化に向けて

溝上慎一

(桐蔭学園理事長・桐蔭横浜大学教授)



動画チャンネル「溝上慎一の教育論」

(ご紹介)



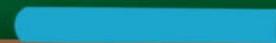
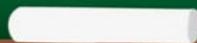
千々布敏弥
ちちぶ としや

国立教育政策研究所 研究企画開発部 総括研究官

九州大学大学院博士課程中退、文部省入省。その後、私立大学教員を経て、1998年から国立教育研究所（現・国立教育政策研究所）の研究官となり、現在に至る。



> 千々布敏弥 (2021). 先生たちのリフレクションー主体的・対話的で深い学びに近づく、たった一つの習慣ー 教育開発研究所



(ご紹介)



田村知子

たむら ともこ

大阪教育大学大学院・連合教職実践研究科・教授

九州大学大学院人間環境学府博士課程単位取得退学。博士（教育学）。中村学園大学准教授・岐阜大学教職大学院准教授等を経て2018年4月より現職。

2024年にUniversity of Cambridgeにて在外研究。

単著『カリキュラムマネジメントの理論と実践』

（日本標準，2022），『カリキュラムマネジメント-学力向上へのアクションプラン』（日本標準，2014），

共編著『ウェルビーイングを実現するカリキュラムマネジメント』（ぎょうせい，2024）『カリキュラムマネジメント・ハンドブック』（ぎょうせい，2016）など



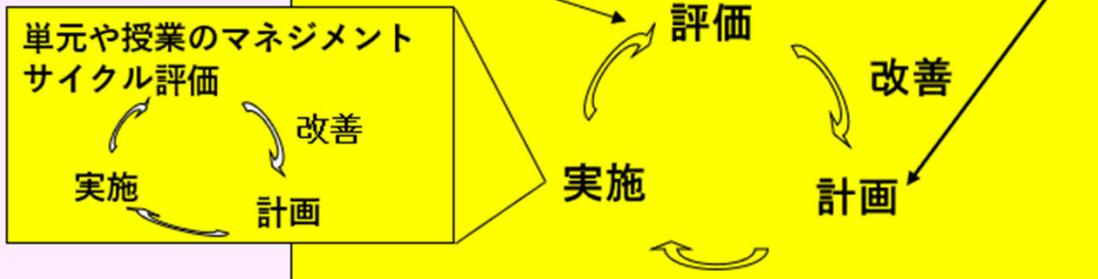
ケ. 目的と実態の省察

法令, 学習指導要領等
ミッション, 実態把握

ア. 学校の教育目標の具現化

ク. 教育課程編成方針等の策定

イ. カリキュラムのマネジメントサイクル



学校内

学校外(環境)

オ. リーダー

③ 相互関係

⑧ リーダーシップ

⑨ リーダーシップ

⑤ 相互関係

⑦ リーダーシップ

ウ. 組織構造

(人, 物, 財, 組織と運営,
時間, 情報など)

④ 相互
関係

エ. 学校文化 + 個人的価値観

(組織文化, カリキュラム文
化, 生徒文化, 校風文化)

⑥ 影響

⑩ 共有・連携・協働

⑩ 共有・連携・協働

⑪ 規定・支援

⑫ 相談・要請・活用・事例提供等

カ. 家庭・地域社会等

(学校間連携, 企業, 大学等を含む)

連携等

キ. 教育行政

目標・内容・方法・評価系列

条件整備系列

それではご覧ください